

SSKR



にじの会だより

Vol.86

社会福祉法人 にじの会

理事長 石崎 優仁

〒181-0015 東京都三鷹市大沢1-6-3

TEL 0422-39-2411

FAX 0422-39-2412

ホームページ: nijinokai.org

中期計画「2030年のにじの会のあり方」を決定しました

にじの会理事長 石崎優仁

にじの会では、2011年に中期計画「2020年のにじの会のあり方」を設定し、2021年にその達成状況を総括して20周年記念誌で報告を致しました。その総括に基づき、同時に社会や環境の変化に対応して経営会議を中心に次期の中期計画「2030年のにじの会のあり方」の設定を進めてまいりました。コロナ禍やウクライナ侵攻等の混迷があり遅れておりましたが、コロナ禍の収束の見通しがついてきたこともあり、以下のように中期計画「2030年のにじの会のあり方」を今年1月の理事会、3月の評議員会で審議し正式に決定いたしました。

法人設立時から継続している経営理念3項目に、20年の経過の中で変化している環境状況と法人の成長状況を考慮して4項目の経営理念を追加しております。

この中期計画の経営方針と経営目標に沿って、2023年度以降の事業計画の設定と実施を進めてまいります。各経営方針については、「にじの会だより」で具体的取組を順次ご報告いたします。

社会福祉法人にじの会 経営基本戦略(2030年のにじの会のあり方)



1. 経営理念	2. 現状の課題
(1)地域で必要とされる福祉事業の担い手である。<にじの会の役割> (2)事業展開できる力と透明性を確保した事業者である。<経営のあり方> (3)ノーマライゼーションの実践者である。<都市部の障害福祉事業者のあり方>	・地球環境悪化・感染症・震災等自然災害・犯罪への対応の必要性 ・地域の共生社会化への取組みの必要性 ・障害者の権利実現に向けた取組みの必要性 ・にじの会の組織力のさらなる向上への取組みの必要性
1. 経営理念	3. 中期経営方針
(4)地球環境を守り、対応できる法人である。<地球環境への対応> (5)支え合う地域社会に貢献する事業者である。<地域共生社会での役割> (6)障害者の人権に配慮し、「寄り添う支援」を実践している法人である。<支援の基本> (7)職員が自己実現できる事業者である。<職員の多様な働き方の場>	1, SDGsに資するにじの会の運営 2, 障害者の権利実現に向けた取組み 3, にじの会組織力の向上
4. 中期経営方針の各経営目標	
1、SDGsに資するにじの会の運営	2, 障害者の権利実現に向けた取組み
① 地球環境悪化への取組み ② 感染症・震災等自然災害・犯罪等への対策の強化 ③ 地域の共生社会化への取組み	①利用者支援の基本「寄り添う支援」の充実 ②利用者・家族の高齢化への対応 ③重度障害者増加への対応 ④自治体の障害者施策への対応 ⑤生活施設確保への取組 ⑥就労支援事業充実の取組み ⑦障害児支援内容の確立 ⑧相談支援事業の強化の取組み
3, にじの会組織力の向上	
	① 今後の法人組織の確立 ②事業組織体制と各事業組織・部門の人材確保 ③人事制度の向上 ④業務改善とIT化の推進 ⑤事業収支・経営内容の改善支援力の向上 ⑥家族・後援会との連携の方向性

1. にじの会「SDGsに資する取組」の報告

①循環型社会への取組

＜太陽光発電と蓄電池＞

にじの会では、運営するすべての施設に太陽光発電設備を、またFITを利用している大沢にじの里を除く、その他の施設には蓄電池も併設しています。安全でクリーンな再生可能エネルギーを使用し、循環型社会の実現に寄与しています。（金子修）



ケアホームにじの太陽光パネル

＜おから堆肥生産の向上＞

地域の方に安定的なおから堆肥の供給を行う為、設備改善としてサイロの改修工事と機材導入を行いました。作業エリアの拡大と照明器具の拡充や電気設備工事を行う事で、作業が安全・快適に行えるようになりました。また自動攪拌機や堆肥への空気注入装置の導入により、発酵期間の短縮が行えそうです。現在は試作で堆肥作りを行っている段階です。（田中克樹）



②省エネ・高性能の設備更新

＜厨房設備更新(大沢にじの里)＞

2022年度、多くの厨房機器を更新しました。高性能の設備に更新することで、給食品質の向上はもとより、スタッフの労働環境を改善し、作業効率を向上させて作業時間の短縮が実現することになっています。このことも省エネにつながります。（金子修）



3段式の炊飯器

＜洗濯乾燥機更新(大沢にじの里)＞

今年1月に、機能向上と省エネ化を目的に大型洗濯乾燥機を3台導入しました。これまでの洗濯乾燥機は、機能が別々で洗濯を終えたら、手作業で衣類を乾燥機に入れるといった要領でしたが、新設備は洗濯と乾燥を連続してできる省力・省エネの高効率設備です。洗える対象物の範囲も拡がり乾燥の仕上がりも適度にふっくらして、とても有効に活用出来ています。（新津健朗）



＜空調・換気設備更新(にじアート)＞

13年前に設置したにじアート空調設備等を更新するにあたって、東京都の助成金（中小規模事業所向け省エネ型換気・空調設備導入支援事業）を活用し7月に更新工事を実施しました。省エネ型に更新することで、エネルギー消費量およびCO2排出量の削減を実現し、SDGsに貢献しています。（金子修）



③防災対策の強化

＜防災備蓄倉庫の整備＞

にじの里、にじアート、ハーモニーの3事業所で防災備蓄倉庫の設置が完了しています。現在、収納する備蓄品の取得を段階的に進めているところです。福祉避難所となる事業所では段ボールベッドやパーテーション等は三鷹市からの現物支給の予定です。全事業所の非常食と備蓄水は購入済みで、その他の消耗品と備品の購入は優先順位をつけながら進めています。（八十岡芳一）



＜福祉避難所開設準備＞

にじの会では日中支援3事業所で三鷹市と福祉避難所の開設・運営協定を締結しており、災害発生時に避難対象者を受け入れるための準備を進めています。ハード面では、非常用設備の整備と防災備蓄品の確保等を進めています。既に太陽光発電システムと蓄電池・備蓄用倉庫は整備済みです。今後は避難所の開設と運営など事業を継続するためのソフト面の準備も進めます。（八十岡芳一）



④地域共生社会への取り組み ＜高齢者買い物送迎支援事業 かわせみ＞



ケアネット・おおさわと協同で三鷹市大沢地区の買い物難民状態の解決のため、知的障害者の就労支援事業を理解してもらおう事と併せて地域高齢者の買物支援として始まった地域公益事業「買い物ツアーかわせみ」も2017年6月の本稼働から6年が経過しました。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言でツアーを半年間中止せざるを得ない時期もありました。その間も買物代行に移行したり、感染対策を徹底して少人数で再開したりと状況に応じた安全策を施し

継続してきました。

これからも利用者のADL低下などによる事故防止に留意して、買物中の付添もサポーター、そしてドライバーも含め、安心、安全に『買物ができる喜び、そして笑顔のため』をモットーに地域共生社会への取り組みを継続していけるよう努めていきます。（木村高大）

＜子ども食堂への食事提供＞

にじの会の地域公益活動の一つとして取り組んできた三鷹市内の子ども食堂への焼き立てパンや惣菜類の無償提供の活動は、2021年9月から開始して今年で3年目を迎えようとしています。特に揚げたてコロケや焼き立てのパンは子ども達から大好評で各食堂から毎月1～2回の注文が続いています。今年は2ヶ所だった子ども食堂がもう1ヶ所増え、新たな提供も開始しています。この子ども食堂を通じて、これまで、にじの会の就労継続支援事業が取り組んでできた安心安全の手作り食材を提供することで、地域の子供達にも喜んでもらい、コロナ感染症を乗り越えて笑顔溢れる地域共生社会へとつなげていきたいと思ひます。（清水宏一朗）



子ども食堂 HP で紹介された提供食品

第12期役員紹介

2023年度定時評議員会において、第12期の役員が選任されました。第11期役員が全員再任されています。理事7名・監事2名の各役職・担当は以下の通りで、任期は2025年6月の定時評議員会までの2年間です。

役職・担当名	氏名	経歴・現職等
理事長	石崎 優仁	元監査法人トーマツ代表社員
副理事長	石崎 茂子	元全国精神薄弱養護学校 PTA 連合会理事
理事(職員指導担当)	比企 通男	元都立養護学校教員
業務執行理事(業務部門担当)	八十岡芳一	統括主任
業務執行理事(生活支援担当)	新津 健朗	統括主任
業務執行理事(就労支援担当)	諏訪 拓	統括主任
業務執行理事(日中支援担当)	時田 秀明	統括主任
監事(財務担当)	狩野 順	公認会計士
監事(福祉担当)	熊井 利廣	元杏林大学保健学部准教授

2023年度旅行実施報告

<千葉①コース 5月11日～12日>

旅行当日の早朝に木更津を震源とする地震があり、余震なども心配されましたが立ち寄り先に被害や余震は一切なく旅行を満喫出来ました。

鴨川シーワールドではそれぞれが食べたいメニューを注文し、食後はベルーガやイルカ、シャチなどのショーを楽しみました。夕食はバイキングで豊富なメニューから選び、久しぶりのバイキングで旅行気分を更に高められたようでした。

2日目のマザー牧場も天候に恵まれて、羊のショーや羊に触れるイベントにも参加ができ、ふれあいを楽しめました。最後はアイスクリームを食べながら余韻に浸っていました。（時田秀明）



<千葉②コース 5月18日～19日>

天候にも恵まれ、2日間とも楽しく観光することができました。

1日目の鴨川シーワールドではシャチの大きさに驚きながらも感動している様子がみられました。イルカのベルーガも人気ありました。ホテルの食事がバイキング形式だったので「選ぶ楽しさ」を皆さん満喫されていました。

2日目のマザー牧場では乳しぼり体験や、ふれあいコーナーでウサギや小動物に触れて、とても喜ばれていました。楽しい思い出がたくさん出来たと思います。（佐藤智観）



<静岡①コース 6月1日～2日>

静岡①コースでは「富士サファリパーク」へ行き、コテージ風の宿泊施設「時の栖」へ宿泊しました。初日のサファリパークでは、皆でサファリバスへ乗車し、ライオンやトラなどの野生動物を間近に観察し、わくわくドキドキの歓声があがっていました。ラクダのエサやりでは、皆さん手を伸ばしたり拍手をしたりと大盛り上がりでした。時の栖のコテージでは、ドーム型のお部屋で普段と違う雰囲気を楽しみました。夕食は千利休の茶房をイメージしたお食事処で、目にも美味しい懐石料理をゆっくりと満喫しました。二日目はあいにく台風の影響で早めの帰所でしたがとてもよい思い出づくりができました。（首藤円美）



<静岡②コース 6月8日～9日>

1日目は富士サファリパーク、2日目は忍野村の「しのびの里」に行きました。サファリパークでは、ジャングルバスに乗り、金網越しからクマやライオンなどの動物が息遣いまで伝わる距離で大迫力でした。宿泊先の時之栖に着いてからは、ゆっくりと過ごし、豪華な懐石の夕食。お魚やお肉料理が美味しくて、多くの笑顔が見られました。なんと6月8日が梅雨入りで夕方から朝まで大雨の予報で、2日目の朝は強く雨が降っていましたが、しのびの里に着く頃には雨が上がりました。自然が豊かで虫の音が聞こえて、落ち着ける空間でした。忍者ショーでは近くで忍者たちの格闘シーンもあり、素早い動きや突然消えるなど見どころ満載でした。（新津健朗）



<箱根コース 6月15日～16日>

1日目は「彫刻の森美術館」2日目は「箱根園」へ行き、ホテルおかだに宿泊しました。彫刻の森美術館見学時は、あいにくの雨でしたが、グループでピカソの作品や自然の中にそびえ立つ彫刻作品を鑑賞し、お土産コーナーをゆっくり見て過ごしました。ホテルおかだでは、豪華な会席料理を堪能し、皆さん笑顔があふれていました。朝食のバイキングも好きな料理を選んで食べ、満足そうな表情を浮かべていました。箱根園では、天気も良くなり、芦ノ湖を眺めながらのんびり散歩し、水族館では、コツメカワウソやアヒルの赤ちゃん・きれいな魚を見て楽しみました。昼食は、皆で「芦ノ湖御膳（釜飯）」を食べました。旅行の途中から、利用者さんたちが、同じグループになった事で仲良くなり、笑顔で手を繋いでいる場面が印象的でした。（對馬純世）



<日帰り旅行 河口湖 5月26日>

快晴の中、富士山と音楽を堪能してきました。植物公園を出発して最初の目的地は「河口湖・音楽と森の美術館」でした。異国情緒あふれる館内を散策しながら、オルゴールコンサート、ピアノとバイオリンの生演奏を楽しみました。生演奏は中々聞くことが出来ないため、みんな静かに集中して聞いていました。お昼は、フルコース料理でした。サラダ、スープ、メイン、デザート、飲み物と順番に運ばれてきましたが、みなさん静かに待ち料理に舌鼓を打っていました。次は、美術館近くにある富士山が一望できる大石公園に行きました。富士山の裾から頂上までの絶景を見ることが出来ました。みなさんとても楽しい時間を過ごしました。（坂野健司）



社会福祉法人にじの会 2022年度事業報告及び決算報告

1. 2022年度の実業概況について

2022年度は前年度に引き続き新型コロナウイルス感染対策に最重点で取り組むとともに、以下のような法人及び施設運営の取組を行いました。

- ①「地域住民の一人として普通の生活を送れるように支援する事」という利用者支援目標に基づき、コロナ禍で中止していた利用者旅行、にじの会まつり、文化行事等の利用者の社会参加行事を復活するとともに、意思決定支援へのICT活用を重点にした支援の質の向上を図りました。
- ②SDGsの取組では、5事業所への太陽光発電と蓄電池の設置を行い、非常時の電源確保と再生エネルギー活用を進め、大沢にじの里の厨房設備・洗濯乾燥設備の省エネ化・機能向上更新も実施しており、さらに3事業所の非常備蓄用倉庫も設置しています。
- ③2022年度東京都福祉サービス第三者評価を大沢にじの里・にじアート・未来工房にじ・ワークショップハーモニーの4事業所と大沢にじの里短期入所（3年毎）について実施しました。
- ④7月・9月・12月と3回にわたり施設内クラスター感染が発生しましたが、順次感染範囲を限定し短期間の休業・隔離で収束できるように対応力を向上させてきています。

2. 2022年度の決算について

にじの会の2022年度決算の概況は以下の通りです。

- ①最終の当期活動増減差額は163万円（前年度は899万円の黒字）の赤字。通常の実業状況を示す経常増減差額は124万円（前年度は1125万円の黒字）の赤字でした。就労支援事業収益は334万円増加、障害福祉サービス事業収益も2745万円増加と収益は合計で3147万円増えましたが、人件費・PCR検査費用・物価高騰など費用増加4350万円を吸収できず施設開所以来初の赤字決算となりました。
- ②資金収支は、当期資金収支差額合計が2165万円の支出超過となりました。通常運営の収支を示す事業活動資金収支の黒字3259万円に、施設整備等補助金収入1760万円を加えた5020万円を原資に、設備資金の返済1029万円と建設仮勘定743万円を含む設備投資6120万円等合計7185万円を支出しています。この結果2165万円の支出超過となっています。
- ③2022年度末の財政状態は、総資産22億2347万円・負債1億8683万円・純資産20億3663万円です。赤字と国庫補助金等特別積立金の償却による減少で昨年より純資産が402万円減少しています。

2022年度決算報告

事業活動計算書

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

社会福祉法人にじの会

(単位：円)

勘定科目		金額	
サービス活動増減の部	収	就労支援事業収益	62,380,407
	益	障害福祉サービス等事業収益	1,019,424,612
		経常経費寄附金収益	6,079,100
		サービス活動収益計(1)	1,087,884,119
	費用	人件費	782,072,217
		事業費	158,366,262
		事務費	56,821,648
		就労支援事業費用	64,596,563
		減価償却費	49,313,870
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 18,307,473
	サービス活動費用計(2)	1,092,863,087	
	サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 4,978,968	
サービス活動外増減の部	収	借入金利息補助金収益	933,374
	益	受取利息配当金収益	5,877
		その他のサービス活動外収益	9,186,885
		サービス活動外収益計(4)	10,126,136
	費用	支払利息	1,105,950
		その他のサービス活動外費用	5,287,560
		サービス活動外費用計(5)	6,393,510
		サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	3,732,626
		経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 1,246,342
	特別増減の部	収	施設整備等補助金収益
益		施設整備等寄附金収益	
		その他の特別収益	
		特別収益計(8)	17,606,000
費用		基本金組入額	
		固定資産売却損・処分損	392,857
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	
		国庫補助金等特別積立金積立額	17,606,000
		その他の特別損失	
		特別費用計(9)	17,998,857
	特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 392,857	
	当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	△ 1,639,199	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	568,754,460
		当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	567,115,261
		基本金取崩額(14)	
		その他の積立金取崩額(15)	
		その他の積立金積立額(16)	
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	567,115,261	

資金収支計算書

(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

社会福祉法人にじの会

(単位：円)

勘定科目		金額	
事業活動による収入	収	就労支援事業収入	62,380,407
		障害福祉サービス等事業収入	1,019,424,612
		借入金利息補助金収入	933,374
		経常経費寄附金収入	6,079,100
		受取利息配当金収入	5,877
		その他の収入	9,186,885
		事業活動収入計(1)	1,098,010,255
	支出	人件費支出	782,072,217
		事業費支出	158,366,262
		事務費支出	57,707,722
就労支援事業支出		60,871,443	
	支払利息支出	1,105,950	
	その他の支出	5,287,560	
	事業活動支出計(2)	1,065,411,154	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	32,599,101	
施設整備等による収入	収	施設整備等補助金収入	17,606,000
		施設整備等寄附金収入	
		施設整備等収入計(4)	17,606,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	10,290,000
		固定資産取得支出	61,209,058
固定資産除却・廃棄支出		357,818	
	施設整備等支出計(5)	71,856,876	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△ 54,250,876	
その他の活動による収入	収	その他の活動による収入	
		その他の活動収入計(7)	
その他の活動による支出	支	その他の活動による支出	
		その他の活動支出計(8)	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)		
	予備費支出(10)		
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	△ 21,651,775	
	前期末支払資金残高(12)	444,463,412	
	当期末支払資金残高(11) + (12)	422,811,637	

貸借対照表

2023年3月31日現在

社会福祉法人にじの会

(単位：円)

勘定科目		金額	勘定科目		金額
資産の部			負債の部		
流動資産		547,107,417	流動負債		131,988,319
現金預金		374,573,132	事業未払金		89,338,152
事業未収金		150,049,661	1年以内返済予定設備資金借入金		10,290,000
未収金		1,238,793	未払費用		23,280,683
未収補助金		9,887,750	職員預り金		9,079,484
貯藏品		805,057			
原材料		1,514,288	固定負債		54,850,000
立替金		1,692,744	設備資金借入金		54,850,000
前払費用		6,151,819			
前払費用(一年以内費用化長期前払費用)		1,083,173			
仮払金		111,000			
固定資産		1,676,370,175			
基本財産		1,593,742,170			
土地		1,012,371,177			
建物		581,370,993			
その他の固定資産		82,628,005			
建物		9,542,616			
構築物		9,310,103	基本金		824,715,694
機械及び装置		46,240,214	1号基本金		800,615,694
車輦運搬具		2,025,293	3号基本金		24,100,000
器具及び備品		5,395,620	国庫補助金等特別積立金		644,808,318
建設仮勘定		7,435,450			
権利		196,800	次期繰越活動増減差額		567,115,261
長期前払費用		2,481,909	(うち当期活動収支差額)		(△ 1,639,199)
			純資産の部合計		2,036,639,273
資産の部合計		2,223,477,592	負債及び純資産の部合計		2,223,477,592

社会福祉法人 にじの会 2023 夏 ギフトカタログ



新茶&クッキー3種・栗蒸し羊羹セット

商品番号 **01** 3,020円 冷蔵

静岡県島田市産深蒸し茶—八十八夜前の新芽のみを手摘みした一番茶です。長時間蒸すことで渋みや苦味が抑えられ、とてもおいしく体にいいお茶です。100g 900円、クッキー3種（くるみポール・グラハム風おからクッキー・黒グラハム風おからクッキー）、自家製栗蒸し羊羹（つぶあん&こしあん）



こだわりクリームチーズ豆乳プリン・クッキー3種・フルーツマフィンセット

商品番号 **02** 2,800円 冷蔵

こだわりクリームチーズ豆乳プリン3個、クッキー3種（くるみポール・グラハム風おからクッキー・黒グラハム風おからクッキー）、フルーツマフィン



マフィン2本&クッキー3種セット

商品番号 **03** 2,930円

プレーンマフィン、フルーツマフィン、クッキー3種（くるみポール・グラハム風おからクッキー・黒グラハム風おからクッキー）



夏ギフト限定

こだわりクリームチーズ豆乳プリン

商品番号 **04** 1,810円 冷蔵

商品番号 **05** 2,330円

商品番号 **06** 2,850円

原材料：豆乳、クリームチーズ、寒天、グラニュー糖、レモン、ブルーベリー



おまかせスモーク6種セット

商品番号 **07** 3,800円 冷蔵

(例)ポークウィンナー、スモークチキンむね肉、ベーコンスライス、あらびきソーセージ、ロースハム、牛肉入り粗挽きウィンナー



おまかせスモーク5種&マフィンセット

商品番号 **08** 4,000円 冷蔵

(例)フルーツマフィン、スモークチキンむね肉、ベーコンスライス、ポークウィンナー、あらびきソーセージ、牛肉入り粗挽きウィンナー



おまかせスモーク特選セット

商品番号 **09** 5,000円 冷蔵

(例)スモークチキン、ケーゼ、ベーコンスライス、あらびきソーセージ、牛肉入り粗挽きウィンナー、ポークウィンナー、ロースハム、合鴨スモーク



気軽だけどもとっても喜ばれる♪
多摩のおみやげおまかせセット

商品番号 **10** 1,900円 冷蔵

*箱ではなく袋包装になります。

ご注文方法やカタログの詳細につきましては、「にじの会」ホームページ harmonygarden.jp をご覧頂くか、下記までお問い合わせ下さい。

《お問い合わせ先》

ワークショップハーモニー 三鷹市大沢 1-1-43

TEL 0422-26-8620 FAX 0422-30-2021

担当：伊藤

ハーモニーオンラインショップ



こちらのQRコードからも購入可能です

『にじの会だより 86号』 定価 50円

発行所：特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルドゥーラ祖師谷 102号

TEL:03-6277-9611 FAX:03-6277-9555

編集人：社会福祉法人にじの会

〒181-0015 東京都三鷹市大沢 1-6-3 TEL：0422-39-2411 FAX：0422-39-2412